

土地・建物 旧猿田小を貸付・売却



市有地を建物付きで公募型プロポーザル方式で貸し付けまたは売却します。
参加申込の際の提出書類など詳しくは市ホームページ「市有地売払い情報」をご覧ください。

▶申込期間 **2月28日**(木)～**3月15日**(金)

申問 管財室 ☎(24)8900



旧猿田小学校

- ▶土地…猿田町1179-2ほか
学校用地**8,778㎡**
- ▶建物…鉄筋コンクリート造2階建ほか
昭和49年・2,241㎡

＼こちらも売っています／

旧国民宿舎跡地 (長崎町)

気軽にご相談ください。

- ▶土地…8,477.14㎡
- ▶価格…**1億2,900万円**



市長コラム 52

【遠くの親戚より
近くの他人】

銚子市長 越川 信一

銚子市町内会連合協議会主催の講演会で、立川市大山自治会の佐藤良子・前会長のお話をうかがい、大切な気づきを与えられた。1600世帯4000人が住む大山団地。その100%が加入する大山自治会。1世帯1カ月の自治会費は400円、管理費は1500円で、自治会保険（活動保険、動産保険）に加入する。佐藤さんは15年間に会長を務め、様々な改革を行った。

モットーは「ゆりかごから墓場まで」「遠くの親戚より近くの他人」。

①元氣②陽氣③根氣④(行政には)強氣⑤やる氣の「5気力」を掲げる。「向こう三軒両隣り」の見守りネットワークを確立し、「孤独死0」を達成した自治会としても話題を呼んだ。行政に頼らない住民自治を徹底し、24時間対応の住民相談窓口を開設。みんなでお見送りをする「自治会葬」も自治会が運営する。

「ふるさととは近くにありて愛

するもの、守るものです」「都会に昔の村をつくりたいと思いました。つながり合える場を意識的につくるのが大事です。そうすると、近所付き合いが生まれ、近所との接点が見えてくる」と佐藤さんは話す。

災害などの非常時に備えた住民情報の登録も画期的だ。家族構成を含めた全住民名簿、車両(自転車も含む)、動物の飼育状況、民生委員と連携した高齢者の「いざという時の連絡先」も登録する。

民生委員や地域福祉デイサービスセンターと連携した高齢者・障害者ネットワーク。ママさんサポーターセンターは、一時保育や子育て相談に24時間対応する。自治会葬は、24時間対応。入院先から自宅への遺体の引き取り手配、死亡届・火葬の申込手続、葬儀のあらゆる相談を自治会が行い、費用は総額25万円。運動会、夏まつり、防災ウォークラリー大会。

自発的なグループもできた。日なたボッコを楽しむ「日だまりグループ」、生け花サークル、お茶飲みグループ。カラオケの交流を通じて高齢者の再婚が多く生まれた。隣近所で、ご飯を届けたら、おかずを配ったり…。「都会の中の昔の村」の光景が浮かんだ。